

2024年度

奈良津2号線

福山市 奈良津町二丁目 地内

道路改良工事 実施設計書

工 事 概 要	当初設計	
	工事延長	L=31.2m
	道路幅員	W=5.2~5.8m
	床版工	N=23枚
	側溝工	L=6m
	管渠工	L=2m
	集水樹工	N=2基
	ガードレール設置工	L=19m
	舗装工	A=28m <sup>2</sup>

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路整備課 道路改良工事（奈良津2号線）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 地権者への承諾

- ・地権者に官地内の境界杭等の有無を確認すること。境界杭等がある場合は工事完了後、復旧することとし、地権者が境界杭等はないと回答をした場合であっても、境界杭等の有無を確認しながら、施工しなければならない。受注者は地権者と現地で立会を行い、境界杭等の有無、位置等の確認を行うこととし、事前、事後に写真記録を行い、適切に管理すること。
- ・受注者は、工事着手に先立ち、地権者に民地への出入の位置を確認し、歩道切り下げ箇所、民地進入路の位置や勾配について監督員と協議すること。
- ・受注者は、街路樹を植樹する近隣の地権者に街路樹を植樹する位置等の説明を行い、承諾を得ること。

#### 第5節 施工承認図の作成

- ・受注者は、受注後、設計図書に基づき現地を照査し、施工承認図を作成し監督員に提出すること。

#### 第6節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

#### 第7節 現場代理人の常駐義務の緩和

現場代理人の工事現場への常駐義務緩和については、一定の要件を満たすと発注者が認める場合（※）とします。

（※）一定の要件を満たすと発注者が認める場合とは発注者との連絡体制を確保した上で、次のアからエのいずれかの条件に該当する場合です。

（必要に応じ、工事打合せ簿で協議により承諾を受けていること。）

ア 現場作業着手前までの期間

イ 工事の施工が一定期間、全面的に行われていない期間

ウ 橋梁、ポンプ、ゲート等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間

エ 工事現場が完了した後、竣工検査までの期間

#### 第8節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第9節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

#### 第10節 再生資源利用計画の現場掲示

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

## 第2章 材料

### 第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

## 第3章 施工条件

### 第1節 関係機関との協議

- ・協議先機関名：福山市上下水道局、福山ガス株式会社、西日本電信電話株式会社
- ・協議内容：地下埋設物の確認

### 第2節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

### 第3節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

### 第4節 熱中症対策

- ・本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。
- 1 工期（工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日及び後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日間、年末年始6日間（12月29日～1月3日）、夏季休暇3日間（国民の祝日である山の日の次の日から土曜日、日曜日及び振替休日を除く3日間とする。）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。）期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。
  - 2 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数（WBGT）が25度以上の日をいう。ただし、夜間工事の場合は、作業時間帯の最高気温又は最高暑さ指数（WBGT）を対象とする。
  - 3 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温又は環境省が公表している観測地点の暑さ指数（WBGT）を用いることを標準とする。なお、本工事において、上記地上観測所及び観測地点は、「福山」とすることを標準とする。
  - 4 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間（計測開始日、計測終了予定日）を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督員に提出すること。
  - 5 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督員と協議するものとする。
  - 6 積算方法は次のとおりとする。
    - (1) 補正方法  
ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。ただし、現場管理費率の補正は、「積算寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本通知の補正値を合計し、2%を上限とする。  
イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期  
ウ 補正値（%）＝真夏日率×1.2  
エ (2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で少数点3位を四捨五入して2位止めとする。
  - 7 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることが出来る。
  - 8 検査員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

## 第5節 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

## 第6節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基き許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

## 第7節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

# 第4章 その他

## 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

## 第2節 現場標示板等について

- 「第20 回世界パラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。
- ・使用するロゴは「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
  - ・「第20 回世界パラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
  - ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
  - ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
  - ・ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日とする。  
（デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。）

## 第3節 福山市週休2日モデル工事について

本工事は、持続可能な建設産業に向けた労働環境の改善を目的とする週休2日モデル工事の対象工事です。詳細については、別紙（土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について）によるものとします。

土木関連工事における福山市週休2日モデル工事の実施について

- 1 本工事は、契約締結後において受注者の希望により行う週休2日モデル工事である。なお、このモデル工事の取組を希望しない受注者は、4～16に規定する義務を負わない。
- 2 このモデル工事に係る用語の定義は、次の各号に定めるものとする。
  - (1) 月単位の週休2日 対象期間内の全ての月毎に現場閉所（現場休息）日数の割合（以下「現場閉所率」という。）が、4週8休（28分の8の日数をいう。）以上の水準の状態をいう。ただし、暦上の土曜日・日曜日の現場閉所（現場休息）では4週8休に満たない月は、当該月の土曜日・日曜日の合計日数以上に現場閉所（現場休息）を行っている場合に、4週8休以上を達成しているものとみなす。
  - (2) 通期の週休2日 対象期間内において現場閉所率が4週8休以上の水準の状態をいう。
  - (3) 現場閉所 巡回パトロール、保守点検等の現場管理上必要な作業を行う場合を除き、1日を通して現場及び現場事務所が閉所された状態をいう。
  - (4) 現場休息 分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、現場事務所での作業を含めて1日を通して現場作業が無い状態をいう。
  - (5) 対象期間 工事着手日（準備期間（契約上の工事の始期から本体工事又は仮設工事の着手までの期間をいう。）を除く。）から工事の完成日（後片付け期間を除く。）までの期間をいう。ただし、次の期間は対象期間から除くものとする。
    - ア 年末年始6日間及び夏季休暇3日間
    - イ 工場製作のみが行われている期間
    - ウ 災害時の緊急対応その他受注者の責めによらず、休工又は現場作業を余儀なくされた期間
- 3 受注者は、契約締結後速やかに週休2日モデル工事の実施希望の有無等を記載した所定の確認票を建設政策課契約担当に提出するものとする。
- 4 受注者は、週休2日モデル工事を実施する場合は、契約締結後速やかに工事打合せ簿により監督員へ申出を行い、工事着手までに所定の現場閉所（現場休息）計画表兼実績表（以下「計画表」という。）を提出するものとする。
- 5 受注者は、天候を理由として現場閉所（現場休息）する場合のほか、次に掲げる場合は、監督員との協議により工事着手後であっても週休日を変更することができるものとする。
  - (1) 品質管理、安全管理等のため作業を継続して行う必要がある場合
  - (2) その他工程の都合上やむを得ない場合
- 6 受注者は、当該工事が週休2日モデル工事である旨を、施設管理者の承諾を得て所定の様式により仮囲い等に明示しなければならない。
- 7 受注者は、計画表に現場閉所（現場休息）状況を記入し、現場閉所（現場休息）状況が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等をいう。）とともに毎月7日まで及び工事完成後に、工事打合せ簿により監督員に提出し、確認を受けるものとする。
- 8 週休2日を理由とする工期延長については、認めないものとする。
- 9 受注者は、週休2日モデル工事を実施できなくなった場合は、速やかにその旨及び理由を工事打合せ簿により監督員に報告するものとする。

10 週休2日モデル工事において、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、変更契約において現場閉所（現場休息）の実績に応じた経費の補正を行うものとする。

11 土木工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価の補正係数及び土木工事標準単価の補正係数を用いるものとする。ただし、港湾工事（港湾土木請負工事積算基準を適用した工事）については、4週8休以上の現場閉所（現場休息）を月単位で達成した場合に限り、経費の補正を行うものとする。

(1) 月単位の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）

ア 労務費	1.04
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.03（港湾工事を除く。）
エ 共通仮設費	1.02（港湾工事に限る。）
オ 現場管理費	1.05（港湾工事を除く。）
カ 現場管理費	1.03（港湾工事に限る。）

(2) 通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.03

12 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

13 農林工事に係る経費の補正にあつては、次の各号に掲げる現場閉所（現場休息）の実績に応じ、当該各号に定める補正係数、別表に定める市場単価及び標準単価の補正係数を用いるものとする。

(1) 土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）

ア 労務費	1.02
イ 機械経費（賃料）	1.02
ウ 共通仮設費	1.02
エ 現場管理費	1.05

(2) 治山林道必携適用工事

通期の週休2日モデル工事（4週8休以上）

（現場閉所率28.5%（8日/28日）以上）

ア 労務費	1.05
イ 機械経費（賃料）	1.04
ウ 共通仮設費	1.04
エ 現場管理費	1.06

14 前項第1号ア及び第2号アに規定する労務費に係る補正対象は、公共工事設計労務単価、

電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工及び港湾請負工事積算基準に係る標準賃金（船舶製作工を除く。）とする。

15 4週8休以上の現場閉所（現場休息）を達成した場合は、工事成績評定表の「工程管理」及び「創意工夫」において評価するものとする。

なお、週休2日を達成できなかった場合であっても、工事成績評定は減点しない。

16 計画表その他の提出資料に虚偽の記載等を行った場合は、指名除外措置の対象となる場合がある。

## 別表

土木工事市場単価の補正係数（港湾工事を除く。）

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
鉄筋工		1.02	1.04
ガス圧接工		1.02	1.03
インターロッキングブロック工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02	1.04
	撤去	1.02	1.04
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01	1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01	1.02
道路標識設置工	設置	1.00	1.01
	撤去・移設	1.02	1.03
道路付属物設置工	設置	1.01	1.01
	撤去	1.02	1.04
法面工		1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.02	1.04
	剪定	1.02	1.04
公園植栽工		1.02	1.04
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02	1.04
橋面防水工		1.01	1.01
薄層カラー舗装工		1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01
軟弱地盤処理工		1.01	1.02
コンクリート表面処理工 （ウォータージェット工）		1.01	1.01
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02
砂基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
碎石基礎工	人力施工	1.02	1.04
	機械施工	1.02	1.04
組立マンホール設置工		1.02	1.03
小型マンホール工		1.00	1.01
取付管及びます設置工	ます設置工	1.00	1.01
	取付管布設及び支管取付工	1.01	1.02

港湾工事市場単価の補正係数

名称	補正係数
	月単位 4週8休以上
底面工	1.03
マット工（アスファルトマット設置・ゴム系マット設置）	1.00
支保工	1.04
足場工	1.02
鉄筋工	1.04
吊鉄筋工	1.04
型枠工	1.03
コンクリート打設工（ポンプ車打設）	1.04
コンクリート打設工（ポンプ車打設以外）	1.04
止水板工	1.04
上蓋工	1.04
伸縮目地工	1.02
係船柱取付	1.04
防舷材取付	1.04
車止・縁金物取付	1.04
係船柱撤去	1.04
防舷材撤去	1.04
車止撤去	1.04
電気防食取付	1.04
防砂目地板取付工（陸上施工）	1.04
防砂目地板取付工（水中施工）	1.03
吸出し防止工（陸上施工・海上施工）	1.03
港湾構造物塗装工（係船柱・車止・縁金物）	1.03
ペトラタム被覆	1.04
現場鋼材溶接・切断工（陸上施工・海上施工）	1.04
現場鋼材溶接・切断工（水中施工）	1.04
かき落とし工	1.04
汚濁防止膜設置・撤去・移設	1.03
汚濁防止枠設置・撤去	1.02
灯浮標設置・撤去	1.03
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船あり・水中目視点検）	1.01
汚濁防止膜保守管理（海上目視点検作業船なし）	1.04
異形ブロック製作型枠工	1.04
異形ブロック製作コンクリート打設工	1.04
異形ブロック製作給熱養生	1.03

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.02
鉄筋工（ガス圧接）		1.02
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00
	撤去	1.02
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.02
	撤去	1.02
防護柵設置工（落石防護柵）		1.01
防護柵設置工（落石防止網）		1.01
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00
	撤去	1.02
道路標識設置工	設置	1.00
	撤去・移設	1.02
道路付属物設置工	設置	1.01
	撤去	1.02
法面工		1.01
吹付砕工		1.01
軟弱地盤処理工		1.01
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.01
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.02
橋面防水工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）市場単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
鉄筋工（太径鉄筋を含む）		1.05
鉄筋工（ガス圧接）		1.04
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.01
	撤去	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.04
	撤去	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.02
防護柵設置工（落石防止網）		1.03
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.01
	撤去	1.05
道路標識設置工	設置	1.01
	撤去・移設	1.04
道路付属物設置工	設置	1.02
	撤去	1.05
法面工		1.02
吹付砕工		1.03
軟弱地盤処理工		1.02
鉄筋挿入工（ロックボルト）		1.03

土木工事標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数	
		通期 4週8休以上	月単位 4週8休以上
区画線工		1.02	1.04
高視認性区画線工		1.02	1.04
橋梁塗装工		1.01	1.03
構造物とりこわし工	機械	1.02	1.03
	人力	1.02	1.04
排水構造物工		1.02	1.04

農林工事（土地改良工事積算基準適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
区画線工		1.02
排水構造物工		1.02
コンクリートブロック積工		1.02
構造物とりこわし工	機械	1.02
	人力	1.02
鋼橋塗装工		1.01

農林工事（治山林道必携適用工事）標準単価の補正係数

名称	区分	補正係数
		通期 4週8休以上
区画線工		1.05
排水構造物工		1.05
コンクリートブロック積工		1.05
構造物とりこわし工	機械	1.04
	人力	1.05

① 土木工事及び農林工事

<b>ご協力をお願いします</b>
<b>週休2日モデル工事</b> 〇〇〇〇〇を なおしています
〇〇年〇〇月まで 時間帯〇:〇〇~〇:〇〇
<b>〇〇〇〇工事</b>
発注者 福山市 〇〇〇〇課 電話 000-000-0000
施工者 〇〇〇〇建設株式会社 電話 000-000-0000

② 建築工事

<b>週休2日 モデル工事</b>
-----------------------

(A3サイズ以上)

③ 共通

<b>週休2日モデル工事</b> この工事は、建設産業の労働環境を改善するため、週休2日の確保に取り組む工事です。  発注者：福山市〇〇〇〇〇〇課 受注者：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
------------------------------------------------------------------------------------------------------

(A3サイズ以上)

掲示内容

土木工事・農林工事等については①及び③、建築工事については②及び③を基本とする。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-06.06.01(0)  1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1E0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1E010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土質,施工方法,押土の有無】 【障害の有無,施工数量】					Y1E01010101 レベル4
		m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外					SPK23040001 00
	3	m3			単第0 -0001 表
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
	1	式			
路床盛土 【施工幅員】					Y1E01010501 レベル4
		m3			
路床盛土 施工幅員2.5m未満					SPK23040005 00
	0.5	m3			単第0 -0002 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
残土処理工					Y1E010110 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1E01011002レベル4
		m3			
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)					SPK23040002 00
	9	m3			単第0 -0003 表
残土等処分					Y1E01011003レベル4
		m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費					F0000000001 00
	9	m3			
床版工					Y1G0113 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1E010901 レベル3
	1	式			
床掘り 【土質】					Y1E01090102レベル4
		m3			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	10	m3			SPK23040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【土質区分,土質】		m3			Y1E01090103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	7	m3			SPK23040020 00 単第0 -0005 表
床版工	1	式			Y1G011305 レベル3
プレキャスト床版 【障害の有無】		式			Y1G01130501レベル4
プレキャスト床版 T-25	1	式			V0001 00 単第0 -0006 表
グレーチング T-25 ボルト固定 すべり止め 普通目 600×600	7	枚			V0002 00 単第0 -0023 表
支承ゴム 【障害の有無】		式			Y1G01130501レベル4
支承ゴム t = 10mm	12	m2			F0000000040 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
ズレ止め鉄筋 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	0.02	t			SS000099 00 単第0 -0025 表
伸縮目地材 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
目地板 瀝青質板 厚10mm	12	m2			T0811 00
水切 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
水切りウォーターカッター相当品	1	m			F0000000041 00
受台工	1	式			Y1G011306 レベル3
1号受台 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
1号受台	15	m			V0030 00 単第0 -0026 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
2号受台 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
2号受台					V0031 00
	8	m			単第0 -0030 表
3号受台 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設					SPK23040154 00
	13	m3			単第0 -0031 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物					SPK23040156 00
	30	m2			単第0 -0028 表
鉄筋工 SD345_D16～D25 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.15	t			単第0 -0025 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満					SS000099 00
	0.07	t			単第0 -0032 表
裏込材 RC-40					SPK23040035 00
	2	m3			単第0 -0033 表
シールコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設					SPK23040154 00
	0.2	m3			単第0 -0034 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
4号受台 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	5	m3			SPK23040154 00 単第0 -0031 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	14	m2			SPK23040156 00 単第0 -0028 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	0.07	t			SS000099 00 単第0 -0025 表
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	0.03	t			SS000099 00 単第0 -0032 表
裏込材 RC-40	0.4	m3			SPK23040035 00 単第0 -0033 表
シーリングコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	0.07	m3			SPK23040154 00 単第0 -0034 表
目地材 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
目地板 瀝青質板 厚10mm	2	m2			T0811 00

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
河床コンクリート 【障害の有無】		式			Y1G01130501 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	2	m3			SPK23040154 00 単第0 -0035 表
排水構造物工	1	式			Y1E0109 レベル2
側溝工	1	式			Y1G010403 レベル3
プレキャストL型側溝 【幅,高さ,Co規格】	1	m			Y1G01040301 レベル4
プレキャストL形側溝 据付 基礎砕石有り 300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)	6	m			SPK23040098 00 単第0 -0036 表
管渠工	1	式			Y1G010403 レベル3
重圧管 【管規格】		m			Y1G01040308 レベル4
重圧管 据付 管径200mm 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)	0.6	m			SPK23040097 00 単第0 -0037 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 【作業区分,管種別,管径】		m			Y1E01090403レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200 ~ 400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	1	m			SPK23040092 00 単第0 -0038 表
90°エルボ VU 呼び径200	1	個			F0000000050 00
集水樹工	1	式			Y1E010905 レベル3
現場打ち集水樹 【集水樹・街渠樹種類,Co規格】 【法面作業補正】		箇所			Y1E01090502レベル4
1号集水樹 B500-L300-H700	1	基			V0040 00 単第0 -0039 表
2号集水樹 B500-L500-H570	1	基			V0041 00 単第0 -0042 表
縁石工	1	式			Y1E010903 レベル3
縁石工 【U型側溝規格】		m			Y1E01090301レベル4

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地先境界ブロック A種(120×120×600) 設置 基礎砕石無し	3	m			SPK23040288 00
防護柵工	1	式			単第0 -0045 表 Y1G0105 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G010501 レベル3
ガードレール設置工 【Gr規格,施工規模,曲線部補正】	1	式			Y1G01050101 レベル4
ガードレール	19	m			V0050 00
ガードレール材料	1	式			単第0 -0046 表 F0000000060 00
舗装工	1	式			Y1G0103 レベル2
舗装打換え工	1	式			Y1G010302 レベル3
上層路盤 【路盤材種類,路盤材規格,仕上り厚】	1	式			Y1G01030208 レベル4
		m2			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	28	m2			SPK23040235 00  単第0 -0049 表
表層 【材料種類,材料規格,舗装厚,平均幅員】		m2			Y1G01030211レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	28	m2			SPK23040241 00  単第0 -0050 表
構造物撤去工					Y1E0112 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1E011206 レベル3
	1	式			
コンクリート構造物取壊し 【構造物区分,工法区分】					Y1E01120601レベル4
		m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工					SDT00031 00
	4	m3			単第0 -0051 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工					SDT00033 00
	0.8	m3			単第0 -0052 表
舗装版破碎 【舗装版種別,舗装版厚】					Y1E01120603レベル4
		m2			

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎積込(小規模土工)					SPK23040018 00
	28	m2			単第0 -0053 表
舗装版切断 【舗装版種別,舗装厚】		m			Y1G01030201レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	29	m			SPK23040306 00 単第0 -0054 表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	23	m			SPK23040306 00 単第0 -0055 表
ガードレール撤去 【形状】		m2			Y1E01120604レベル4
ガードレール撤去 路側用_A・B・C種(旧_Ap・Bp・Cp種)	13	m			SS000129 00 単第0 -0056 表
運搬処理工					Y1E011216 レベル3
	1	式			
殻運搬 【殻種別】		m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	4	m3			SPK23040152 00 単第0 -0057 表

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)	0.8	m3			SPK23040152 00  単第0 -0058 表
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)	1	m3			SPK23040152 00  単第0 -0059 表
殻処分 【殻種別】		m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート殻処分 無筋	10	t			F000000070 00
コンクリート殻処分 有筋	2	t			F000000071 00
アスファルト殻処分	3	t			F000000072 00
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1E01121603レベル4
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)	0.2	t			SPK23040410 00  単第0 -0060 表

# 本工事費 内訳表

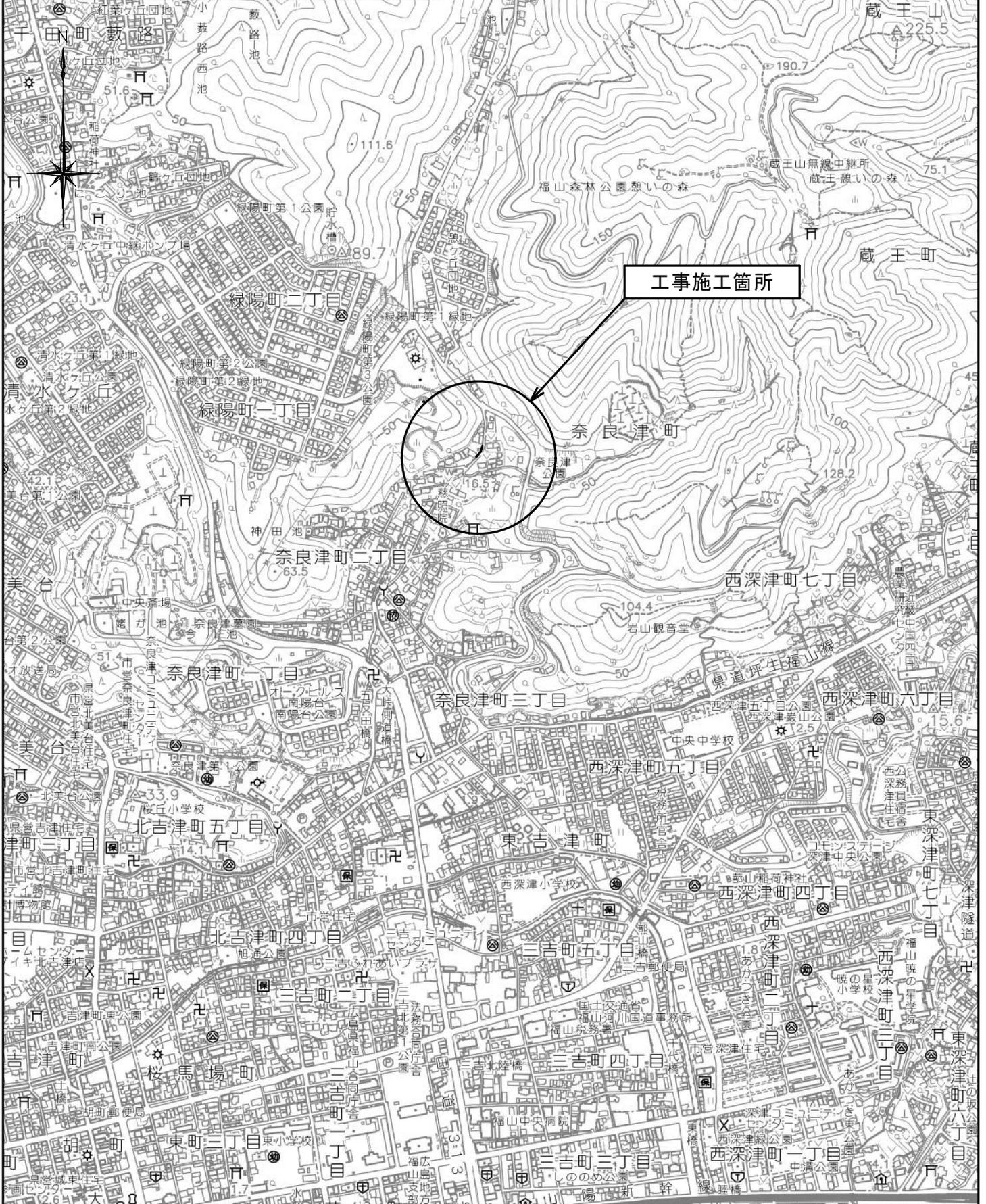
費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
スクラップ 【殻種別】		t			Y1E01121602レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外], 現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
スクラップ 鉄 ヘビーH1	0.2	t			F0000000073 00
仮設工	1	式			Y1E0115 レベル2
交通管理工	1	式			Y1E011521 レベル3
交通誘導警備員		人			Y1E01152101レベル4
交通誘導警備員B	60	人			R0369 00
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019

# 本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事原価 **					
一般管理费率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					



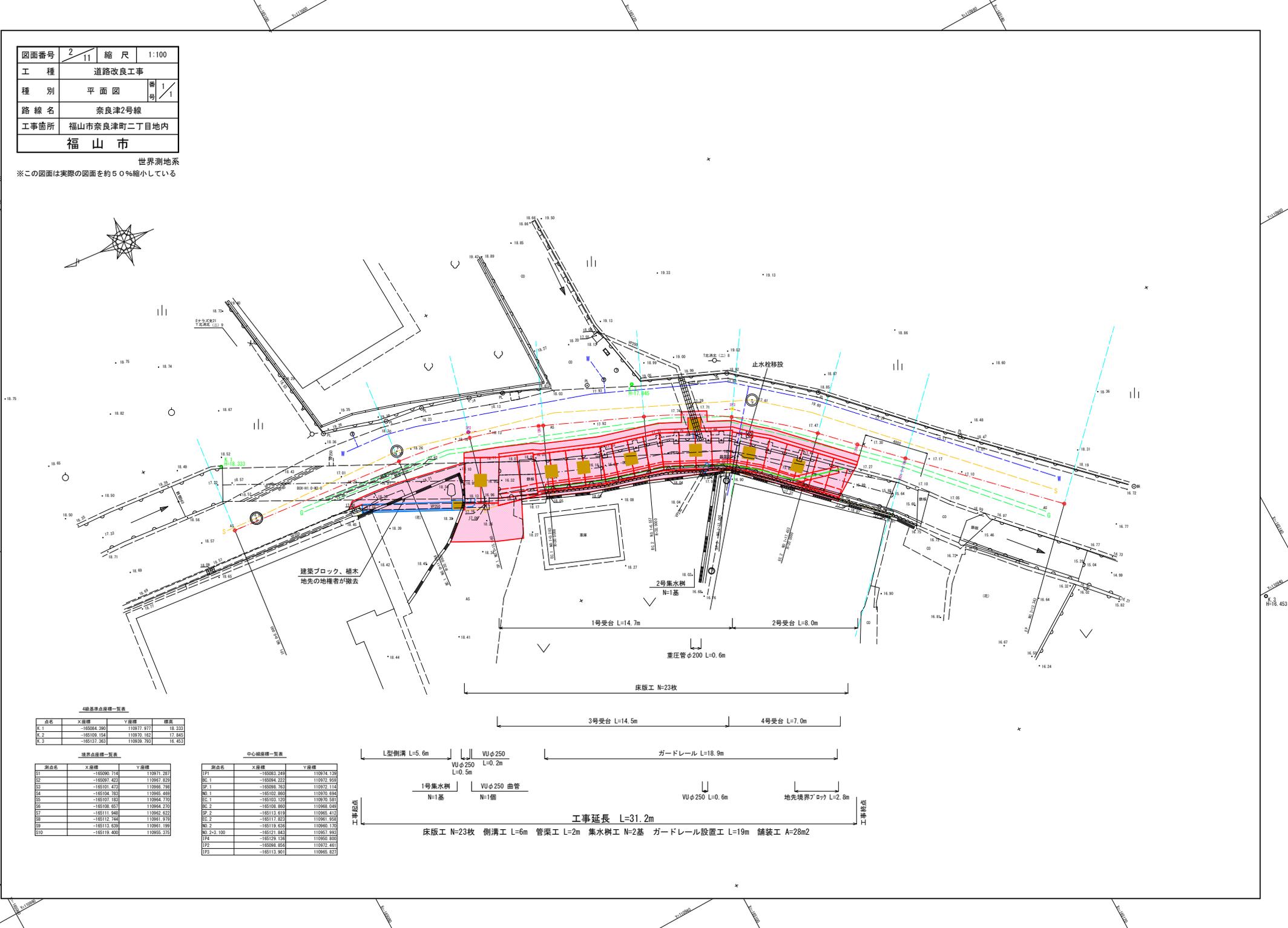
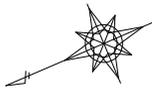
図面番号	1 / 11	縮尺	S=1:10,000
工種	道路改良工事		
種別	位置図	番号	
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目地内		
<b>福山市</b>			



図面番号	2-11	縮尺	1:100
工種	道路改良工事		
種別	平面図	冊	1/1
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目地内		
<b>福山市</b>			

世界測地系

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



建築ブロック、楠木  
地先の地権者が撤去

2号集水樹  
N=1基

重圧管φ200 L=0.6m

床版工 N=23枚

3号受台 L=14.5m

4号受台 L=7.0m

L型側溝 L=5.6m

VUφ250 L=0.2m

VUφ250 曲管 N=1個

ガードレール L=18.9m

VUφ250 L=0.6m

地先境界ブロック L=2.8m

工事延長 L=31.2m

床版工 N=23枚 側溝工 L=6m 管渠工 L=2m 集水樹工 N=2基 ガードレール設置工 L=19m 舗装工 A=28m<sup>2</sup>

4級基準点座標一覧表

点名	X座標	Y座標	標高
K.1	-165084.380	110977.977	18.333
K.2	-165109.154	110970.163	17.863
K.3	-165137.383	110939.793	16.453

境界点座標一覧表

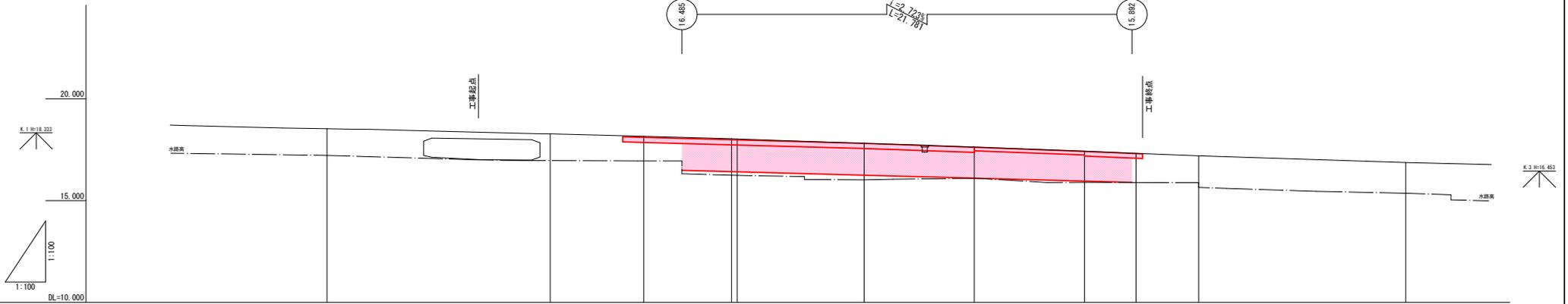
測点名	X座標	Y座標
S1	-165090.714	110971.207
S2	-165097.423	110967.820
S3	-165107.473	110966.700
S4	-165109.763	110965.460
S5	-165107.183	110964.770
S6	-165108.657	110964.270
S7	-165111.840	110962.622
S8	-165112.744	110961.970
S9	-165113.639	110961.190
S10	-165114.400	110955.275

中心線座標一覧表

測点名	X座標	Y座標
DP1	-165083.249	110974.139
SG.1	-165094.222	110972.959
SP.1	-165096.763	110972.114
NO.1	-165102.860	110970.904
SG.1	-165103.120	110970.581
SG.2	-165108.860	110968.049
SP.2	-165113.619	110965.412
SG.2	-165117.623	110961.930
NO.2	-165119.636	110960.170
NO.2<3.100	-165121.843	110957.493
DP4	-165129.134	110950.300
DP2	-165098.854	110972.441
DP3	-165113.901	110965.827

図面番号	3 11	縮尺	V=1:100 H=1:100
工種	道路改良工事		
種別	縦断面図	番号	1 1
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目内		
福山市			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している



勾配図	
計画高	
盛土	
切土	
地盤高	11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00 11.00
追加距離	0.00 11.00 4.00 4.00 0.00 0.00 0.00 0.00 40.00 40.00 10.00
単距離	0.00 11.00 4.00 4.00 0.00 0.00 0.00 0.00 2.00 3.00 10.00
測点	測点
曲線	L=11.00 L=6.274 L=6.274 L=15.00
片勾配摺付図	

図面番号	4 11	縮尺	1:50
工種	道路改良工事		
種別	標準横断面図	番号	1/1
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目地内		
福山市			

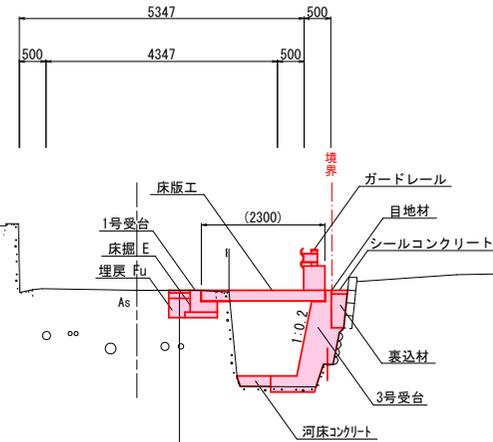
※この図面は実際の図面を約50%縮小している

### 凡例

記号	名称	規格
C	掘削	
B	路床盛土	
E	床掘	
Fu	埋戻	
Co1	受台コンクリート	
Co2	河床コンクリート	
P	型枠	
G	裏込材	RC-40
S	シールコンクリート	
W1	表層	再生密粒度As (20) t=5cm
W2	路盤	再生粒度調整砕石 t=10cm
As取	アスファルト取壊し	
Co取1	コンクリート取壊し	無筋コンクリート
Co取2	コンクリート取壊し	鉄筋コンクリート

BC. 2 (NO. 1+6. 557)

DL= 15.00

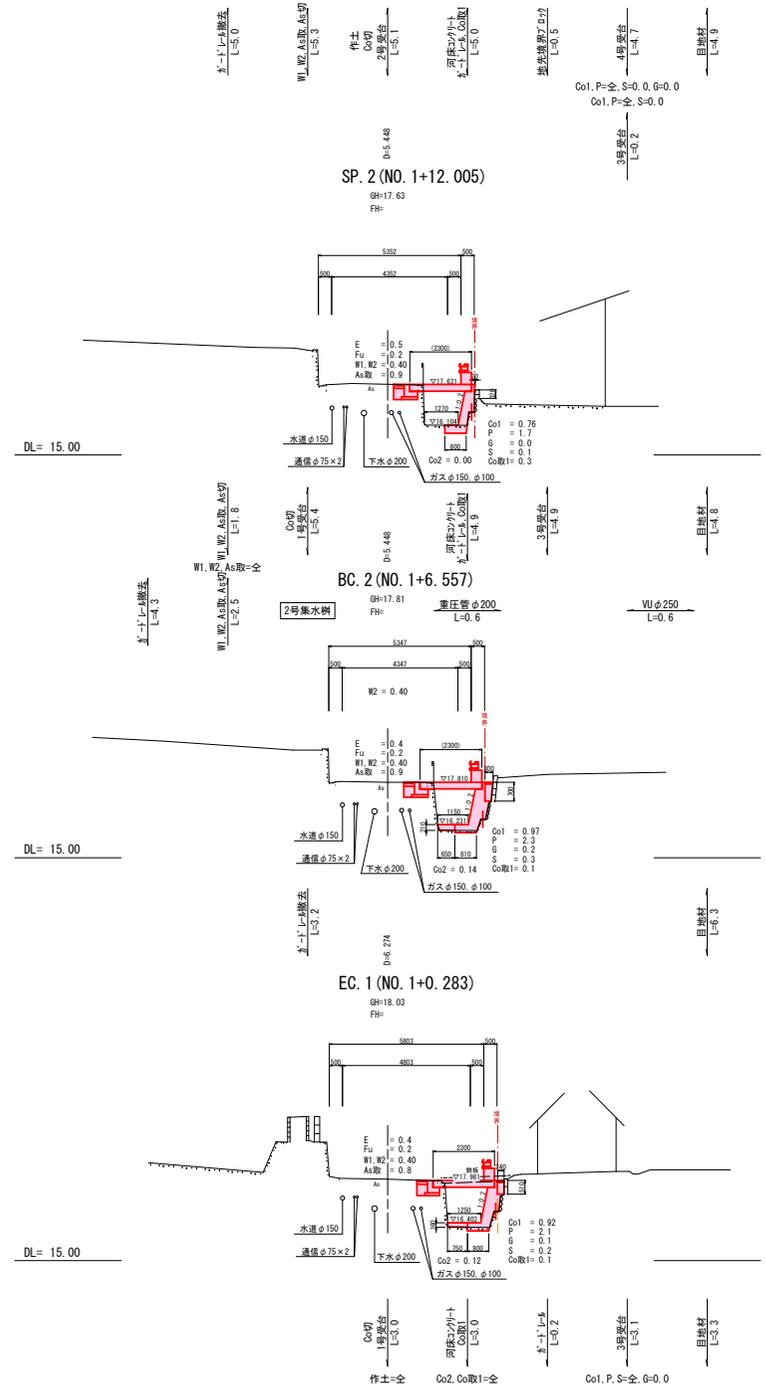
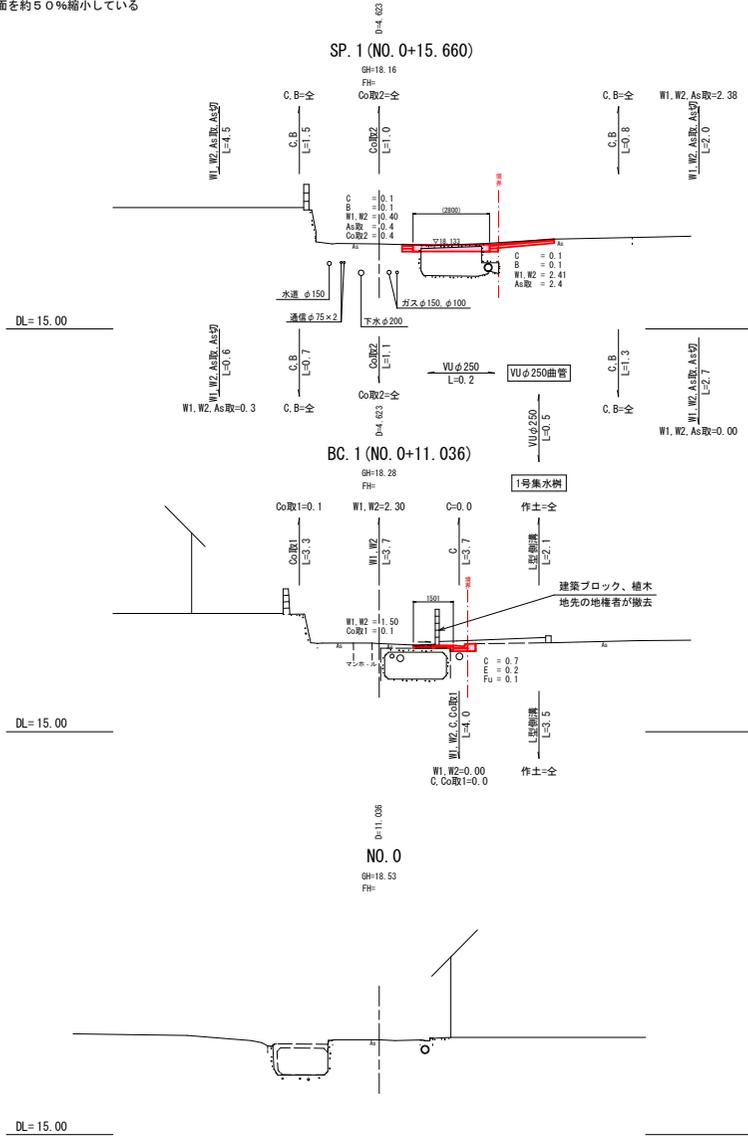


表層工：再生密粒度As (20) t= 5cm

路盤工：再生粒度調整砕石 (RM-30) t=10cm

図面番号	5	縮尺	1:100
工程	道路改良工事		
種別	横断面図(1)	番号	1/2
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目内		
<b>福山市</b>			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

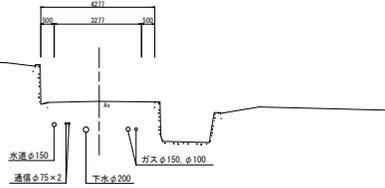


図面番号	6 11	縮尺	1:100
工種	道路改良工事		
種別	横断面図(2)	番号	2 2
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目地内		
<b>福山市</b>			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

EP (NO. 2+13.343)

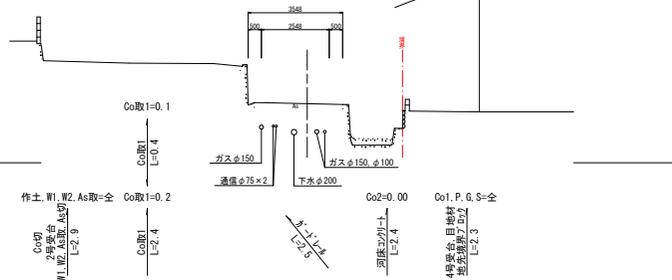
GH=16.87  
FH=



DL=10.00

NO. 2+3.100

GH=17.20  
FH=

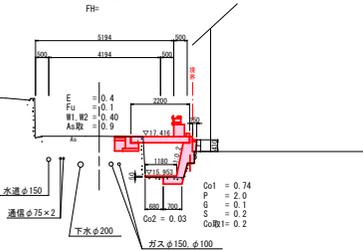


DL=15.00

Co取1=0.1  
Co取1=0.2

EC. 2 (NO. 1+17.453)

GH=17.43  
FH=



DL=15.00

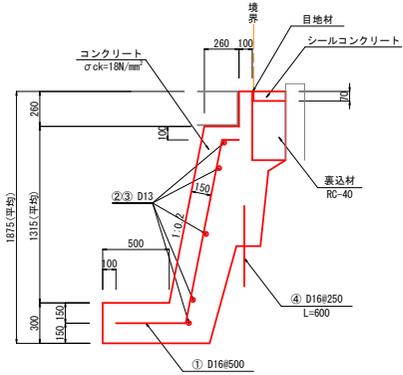
Co1 = 0.74  
P = 2.0  
S = 0.1  
S = 0.2  
Co2 = 0.03  
Co取1 = 0.2



図面番号	8 11	縮尺	1:20
工種	道路改良工事		
種別	下部工構造図(1)	番 号	1 2
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目内		
<b>福山市</b>			

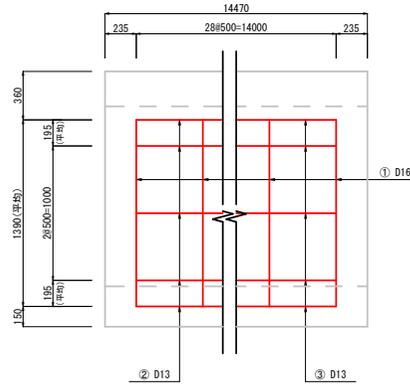
※この図面は実際の図面を約50%縮小している

3号橋台



3号橋台配筋図

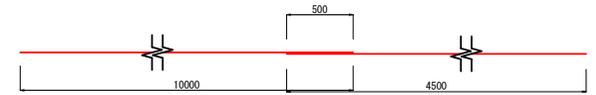
正面図



① 29-D16×2040

② 5-D13×10000

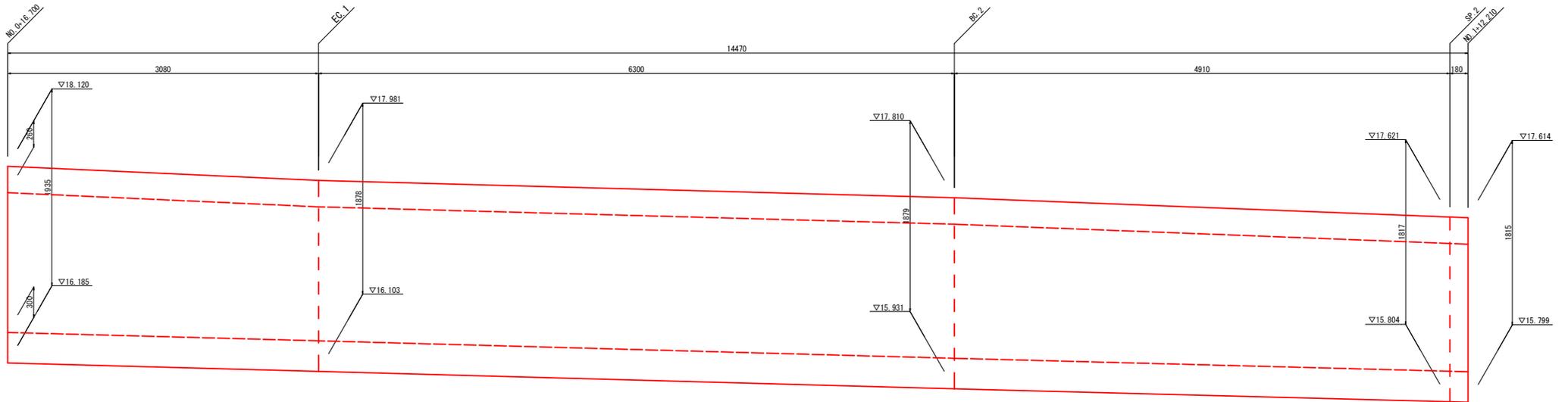
③ 5-D13×4500



鉄筋表

種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
①	D16	2040	29	1.560	3.182	92.278	
②	D13	10000	5	0.995	9.950	49.750	
③	"	4500	5	"	4.478	22.390	
④	D16	600	58	1.560	0.936	54.288	
						D16	146.566 kg
						D13	72.140 kg

3号橋台展開図

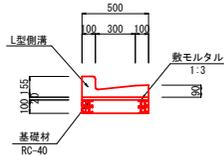




図面番号	10	縮尺	1:20
工程	道路改良工事		
種別	小構造物詳細図(1)	番号	1/2
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目内		
<b>福山市</b>			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

L型側溝

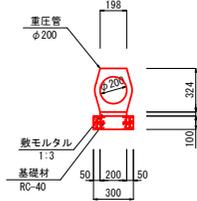


材料表

種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
L型側溝	300	個	16.7	
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.10	
基礎材	RC-40, t=10cm	m <sup>2</sup>	5.00	

10m当り

重圧管φ200

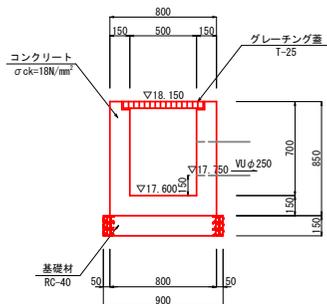
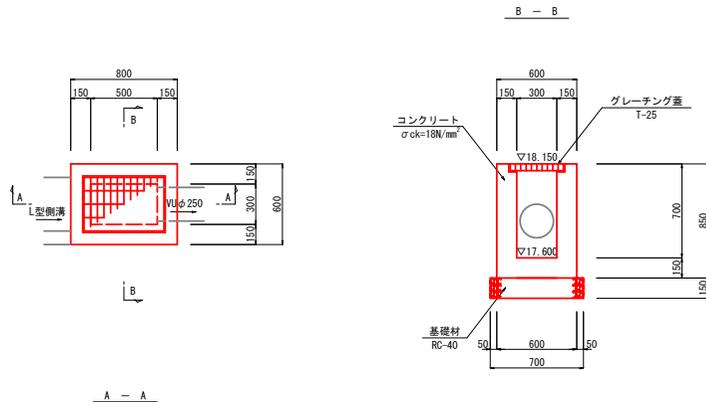


材料表

名称	規格・寸法	単位	数量	摘要
重圧管	φ200	個	5.0	
敷モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.06	
基礎材	RC-40, t=10cm	m <sup>2</sup>	3.00	

10m当り

1号集水樹

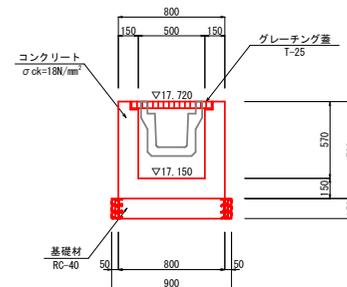
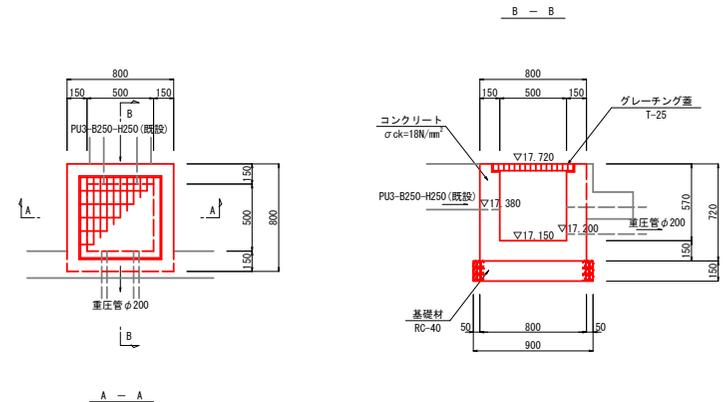


材料表

種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.30	
型枠	RC-40, t=15cm	m <sup>2</sup>	3.64	
基礎材	RC-40, t=15cm	m <sup>2</sup>	0.63	
グレーチング蓋	T-25, 500×300用, 細目	枚	1.0	110° 扇形式 すべり止め
床掘		m <sup>2</sup>	1.7	
埋戻		m <sup>3</sup>	1.2	

1箇所当り

2号集水樹



材料表

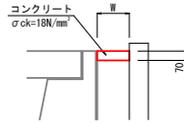
種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリート	σck=18N/mm <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	0.25	
型枠	RC-40, t=15cm	m <sup>2</sup>	3.56	
基礎材	RC-40, t=15cm	m <sup>2</sup>	0.81	
グレーチング蓋	T-25, 500×500用, 普通目	枚	1.0	両側面固定 すべり止め
床掘		m <sup>2</sup>	1.7	
埋戻		m <sup>3</sup>	1.1	

1箇所当り

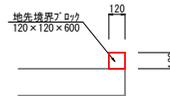
図面番号	11	縮尺	図示
工種	道路改良工事		
種別	小構造物詳細図(2)	番号	2/2
路線名	奈良津2号線		
工事箇所	福山市奈良津町二丁目地内		
<b>福山市</b>			

※この図面は実際の図面を約50%縮小している

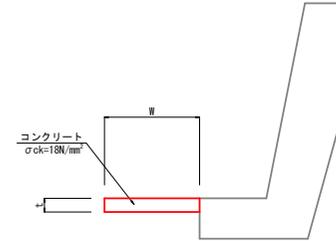
シールコンクリート  
S=1:20



地先境界ブロック  
S=1:20



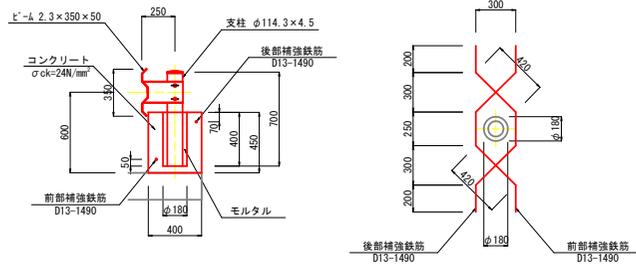
河床コンクリート  
S=1:20



材料表 10m当り

種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
地先境界ブロック	120×120×60	個	16.7	

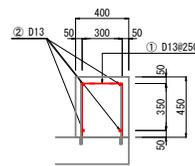
ガードレール  
S=1:20



材料表 10m当り

種別	規格・寸法	単位	数量	摘要
ガードレール	Gr-C-2B	m	10.00	
コンクリート	σck=24N/mm²	m³	1.80	
型枠		m²	9.00	
モルタル	1:3	m³	0.03	
鉄筋	D13	kg	98.43	
視線誘導標	φ150	本	5.0	

基礎配筋図  
S=1:20

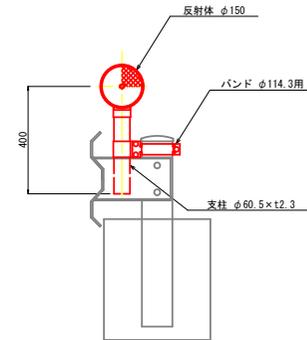


鉄筋表 10m当り

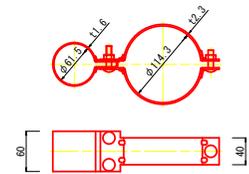
種別	径	長さ	本数	単位質量	一本当り質量	質量	摘要
①	D13	1100	40	0.995	1.095	43.800	□
②	〃	10000	4	〃	9.950	39.800	—
前部	〃	1490	5	〃	1.483	7.415	<
後部	〃	1490	5	〃	1.483	7.415	>
D13 98.430 kg							

視線誘導標  
S=1:10

※ガードレール材料に含む



バンド詳細図  
S=1:4



# 参 考 图 书

# 施工単価表

掘削

SPK23040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 21.98% 労務構成比:

69.33%

材料構成比: 8.69%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,434.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	21.98%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	69.33%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.69%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

路床盛土  
 施工幅員2.5m未満  
 機械構成比:

SPK23040005

単第0 -0002 表

1  
 標準単価:

m3 当り  
 6,020.30000

0.86% 労務構成比: 98.84% 材料構成比: 0.30% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.86%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	88.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.30%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

# 施工単価表

土砂等運搬

SPK23040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.13% 労務構成比:

61.92% 材料構成比: 12.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,874.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.13%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.92%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	12.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=2 DID区間有り		

# 施工単価表

床掘り

SPK23040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 20.81%

労務構成比: 71.39%

材料構成比: 7.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,046.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	20.81%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	38.71%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	32.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.80%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

# 施工単価表

埋戻し  
土砂

SPK23040020

単第0 -0005 表

上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 9.91% 労務構成比:

85.67% 材料構成比: 4.42%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,655.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.30%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.61%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.83%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.49%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.93%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1	上記以外(小規模) -(全ての費用)		B=1 土砂		



# 施工単価表

プレキャスト床版  
T-25

V0001

単第0 -0006 表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
床版 B2800×L1000×T250 開口300×600・ずれ止め孔	1	枚			V0010 単第0-0007 表
床版 B2800×L1164/1068×T250 開口300×600・ずれ止め孔	1	枚			V0011 単第0-0008 表
床版 B2500×L1105/1458×T250 ずれ止め孔	1	枚			V0012 単第0-0009 表
床版 B2500×L1000×T250 ずれ止め孔	1	枚			V0013 単第0-0010 表
床版 B2300×L1000×T250 開口300×600・ずれ止め孔・差筋付	7	枚			V0014 単第0-0011 表
床版 B2300×L1135/1248×T250 開口300×600・ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0015 単第0-0012 表
床版 B2300×L721/834×T250 ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0016 単第0-0013 表
床版 B2300×L1040/832×T250 ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0017 単第0-0014 表
床版 B2300×L1196/988×T250 ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0018 単第0-0015 表
床版 B2300×L1317/1069×T250 ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0019 単第0-0016 表
床版 B2200×L1235/997×T225 開口300×600・ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0020 単第0-0017 表
床版 B2200×L1123/997×T225 開口300×600・ずれ止め孔・差筋付	1	枚			V0021 単第0-0018 表











































# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0027 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

型枠

SPK23040156

単第0 -0028 表

一般型枠

鉄筋・無筋構造物

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

8,890.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.99%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.08%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

# 施工単価表

基礎碎石

SPK23040034

単第0 -0029 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.88% 労務構成比: 76.10%

材料構成比: 18.02%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,145.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	5.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	36.47%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.92%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.95%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	12.56%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.43%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

頁0 -0050

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0031 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

コンクリートポンプ車打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.79% 労務構成比:

18.34% 材料構成比: 76.87%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,729.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h	4.75%		コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式 圧送能力90~110m3/h		MTPC00050 MTPT00050
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	9.54%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	3.19%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	3.17%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	1.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	75.88%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013





# 施工単価表

裏込材

SPK23040035

単第0 -0033 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 4.60% 労務構成比: 66.47%

材料構成比: 28.93% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 6,007.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.58%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	32.28%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.62%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.07%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	23.96%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.95%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

シーリングコンクリート

SPK23040154

単第0 -0034 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,215.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=3 18-8-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0035 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32% 労務構成比:

37.95% 材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

頁0 -0058

プレキャストL形側溝

SPK23040098

単第0 -0036 表

据付 基礎砕石有り

300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)

1

m 当り

機械構成比: 5.73%

労務構成比:

61.91%

材料構成比:

32.36%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,674.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m <sup>3</sup> ,吊能力2.9t	4.28%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m <sup>3</sup> ,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	26.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.35%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	3.34%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg	29.88%		鉄筋コンクリートL形(JISA5372)300 500×155×600 参考質量65kg		TTPC00101 TTPT00101
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.85%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

頁0 -0060

重圧管

据付 管径200mm

機械構成比: 6.07% 労務構成比: 26.74%

SPK23040097

台付鉄筋コンクリート管(重圧管)

材料構成比: 67.19% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0037 表

1 m 当り  
標準単価: 11,625.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	4.94%		バックホウ(クローラ型) 標準型・クレーン機能付き・排1 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00063 MTPT00063
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	7.67%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	7.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	4.55%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
台付鉄筋コンクリート管(バイコン台付管) 呼び径200,長1000 参考質量106kg	64.56%		鉄筋コンクリート台付管(バイコン台付管) 管径300mm×長さ2,000mm		TTPCD0198 TTPT00134
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013



# 施工単価表

暗渠排水管

SPK23040092

単第0 -0038 表

据付 直管 200 ~ 400mm

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

13.99%

材料構成比: 86.01%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,004.50000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	10.02%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.97%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径200(216×6.5)	86.01%		暗渠排水管 直管 呼び径300mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0405 TTPT00189
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=2 200 ~ 400mm G=1 -			B=1 直管 D=56 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm I=1 -(全ての費用)		



# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK23040105

単第0 -0040 表

0.28m3を超え0.30m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.09% 労務構成比:

89.29% 材料構成比: 10.62%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

44,479.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.09%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.46%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.18%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.94%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	10.22%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009







# 施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)  
18-8-25(20)BB

SPK23040105

単第0 -0043 表

0.24m3を超え0.26m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.10% 労務構成比:

89.85% 材料構成比: 10.05%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

40,648.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	0.10%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
型わく工	35.92%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	29.77%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	1.85%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	9.64%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPC00003 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.09%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009





# 施工単価表

地先境界ブロック

SPK23040288

単第0 -0045 表

A種(120×120×600)

設置 基礎砕石無し

1

m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 79.16%

材料構成比: 20.84%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,404.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	35.42%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	21.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	20.40%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
地先境界(JISA5371)A 120×120×600 参考質量21kg	20.84%		地先境界ブロック A種(120×120×600)		TTPC00103 TTPT00103
積算単価			積算単価		E9999
A=1 設置 E=2 基礎砕石無し			B=1 A種(120×120×600) F=4 生コンクリート無し		





# 施工単価表

頁0 -0074

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0048 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比:

31.93%

材料構成比: 68.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

24,215.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.38%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	68.07%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=1 24-12-25(20)BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

# 施工単価表

頁0 -0075

上層路盤  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040235

単第0 -0049 表

機械構成比: 5.44% 労務構成比:

RM-30

65.81%

材料構成比: 28.75%

市場単価構成比: 0.00%

1  
標準単価:

m2 当り  
809.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>小型バックホウ(クローラ型) 山積0.11m3(平積0.08) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	2.82%		小型バックホウ [クローラ型] 山積0.11m3(平積0.08m3)		KTPC00001 KTPT00001
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	2.47%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	27.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	23.30%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.01%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整碎石 30~0mm	26.66%		再生粒度調整碎石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

# 施工単価表

上層路盤  
全仕上り厚100mm 1層施工

SPK23040235

単第0 -0049 表

機械構成比: 5.44% 労務構成比: 65.81% 材料構成比: 28.75% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m2 当り 809.74000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0050 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比:

45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,499.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.27%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.15%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	20.56%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.27%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	48.82%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.71%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

# 施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK23040241

単第0 -0050 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.49% 労務構成比:

45.71%

材料構成比: 53.80%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,499.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.04%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=1 - I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					







# 施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0054 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 6.05%

労務構成比:

55.50%

材料構成比: 38.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

580.65000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm	4.09%		コンクリートカッター バキューム式・湿式 切削深20cm級ブレード径 56cm		MTPC00056 MTPT00056
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	35.21%		コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.19%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009



# 施工単価表

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0055 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1

m 当り

機械構成比: 9.87%

労務構成比:

34.84%

材料構成比:

55.29%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

3,038.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm	6.67%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径 75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	24.95%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.10%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	10.46%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344





# 施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0057 表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,687.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

# 施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第0 -0058 表

Co(鉄筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離18.5km以下(14.4km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40%

材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,284.80000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=56 運搬距離18.5km以下(14.4km超)		

# 施工単価表

殻運搬

舗装版破碎

機械構成比: 19.19% 労務構成比: 71.06%

SPK23040152

DID区間無し 運搬距離9.0km以下(7.0km超)

材料構成比: 9.75% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0059 表

1  
標準単価:

m3 当り

5,791.40000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.19%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.06%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.75%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=4 機械積込(小規模土工) D=38 運搬距離9.0km以下(7.0km超)		

# 施工単価表

現場発生品及び支給品運搬

SPK23040410

単第0 -0060 表

クレーン装置付BT2t級2.9t吊

片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)

1

t 当り

機械構成比: 14.21% 労務構成比:

82.66% 材料構成比: 3.13%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,480.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t	14.21%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
特殊作業員	41.66%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	41.00%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=3 クレーン装置付BT2t級2.9t吊 片道運搬距離3.0km以下(1.5km超)			B=2 DID区間有り		

本 工 事 総 括 表

レベル1	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	単位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要
道路改良工事 (奈良津2号線)								
	道路土工							
		掘削工						
			掘削	土砂 上記以外(小規模) 標準以外	m3	3.2	3	
		路床盛土工						
			盛土	路床盛土 施工幅員2.5m未満	m3	0.5	0.5	
		残土処理工						
			土砂等運搬	小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間有り 距離5.5km以下(4.5km超)	m3	9.0	9	土量配分表
			残土等処分	残土処分費	m3	9.0	9	土量配分表
	床版工							
		作業土工						
			床掘り	床掘り 土砂 上記以外(小規模)	m3	14.1	10	
			埋戻し	埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	m3	7.0	7	
		床版工						
			プレキャスト床版	プレキャスト床版 T-25	式	1	1	
				グレーチング T-25 ボルト固定 オベリ止め 普通目 600×600	枚	7	7	
			支承ゴム	支承ゴム t=10mm	m2	12.1	12	(24.764+23.629) × 0.25
			ズレ止め鉄筋	鉄筋工 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	t	0.02	0.02	0.32×46×1.560/1000
			伸縮目地材	目地板 瀝青繊維質目地板 厚10mm	m2	12.2	12	
			水切	水切りウォーターカッター相当品	m	1.4	1	
		受台工						
			1号受台	1号受台	m	14.7	15	
			2号受台	2号受台	m	8.0	8	
			3号受台	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	m3	13.4	13	
				型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	30.4	30	
				鉄筋 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	t	0.147	0.15	
				鉄筋 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.072	0.07	
				裏込材 RC-40	m3	1.6	2	
				シールコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	m3	0.2	0.2	3.2×0.07
			4号受台	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB コンクリートポンプ車打設	m3	5.2	5	
				型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	14.0	14	
				鉄筋 SD345_D16~D25 一般構造物 [規]10t未満	t	0.073	0.07	
				鉄筋 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	t	0.033	0.03	
				裏込材 RC-40	m3	0.4	0.4	
				シールコンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB 人力打設	m3	0.07	0.07	1.0×0.07
			目地材	目地板 瀝青繊維質目地板 厚10mm	m2	1.5	2	21.6×0.07
			河床コンクリート	コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	m3	1.6	2	
	排水構造物工							
		側溝工						
			プレキャストL型側溝	プレキャストL形側溝 掘付 基礎砕石有り 300 鉄筋コンクリートL形(500×155×600)	m	5.6	6	
		管渠工						
			重圧管	重圧管 掘付 管径200mm 台付鉄筋コンクリート管(重圧管)	m	0.6	0.6	
			暗渠排水管	暗渠排水管 掘付 直管 200~400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径200mm	m	1.3	1	
				90° エルボ VU 呼び径200	個	1.0	1	
		集水柵工						
			現場打ち集水柵	1号集水柵 B500-L300-H700	基	1.0	1	
				2号集水柵 B500-L500-H570	基	1.0	1	
		縁石工						
			縁石工	地先境界ブロック A種(120×120×600) 設置 基礎砕石無し	m	2.8	3	
	防護柵工							
		路側防護柵工						
			ガードレール設置工	ガードレール	m	18.9	19	
				ガードレール材料	式	1.0	1	
	舗装工							
		舗装打換え工						
			上層路盤	上層路盤 全仕上り厚100mm 1層施工 RM-30	m2	27.6	28	
			表層	表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20)	m2	27.6	28	



## 土量配分表

	切土		
	掘削	床掘	計
	C	E	
道路土工	3.2		3.2
作業土工		14.1	14.1
計	3.2	14.1	17.3

	盛土		
	路床盛土	埋戻	計
	B	b	
道路土工	0.5		0.5
作業土工		7.0	7.0
計	0.5	7.0	7.5

残土処理

$$17.3 \quad - \quad 7.5 \quad / \quad 0.9 \quad = \quad 9.0$$

# 道路土工計算書

測 点	距 離	掘削 C 左			摘 要	掘削 C 右			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	立 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04					0.7	0.35	1.4	L= 4.0 止= 0.0
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62	0.1	0.10	0.1	L= 0.7 止= 0.1	0.1	0.10	0.1	L= 1.3 止= 0.1
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62		0.10	0.2	L= 1.5 止= 0.1		0.10	0.1	L= 0.8 止= 0.1
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27								
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45								
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45								
NO. 2 + 3.100	5.65								
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			0.3				2.9	
左右合計				3.2					

# 道路土工計算書

測 点	距 離	路床盛土 B 左			摘 要	路床盛土 B 右			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	立 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62	0.1	0.10	0.1	L= 0.7 止= 0.1	0.1	0.10	0.1	L= 1.3 止= 0.1
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62		0.10	0.2	L= 1.5 止= 0.1		0.10	0.1	L= 0.8 止= 0.1
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27								
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45								
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45								
NO. 2 + 3.100	5.65								
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			0.3				0.2	
左右合計				0.5					

## 作業土工計算書

測 点	距 離	床掘 E			摘 要	埋戻 Fu			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	立 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04	0.2	0.20	0.7	L= 3.5 止= 0.2	0.1	0.10	0.4	L= 3.5 止= 0.1
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62		0.20	0.4	L= 2.1 止= 0.2		0.10	0.2	L= 2.1 止= 0.1
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.4	0.40	1.2	L= 3.0 止= 0.4	0.2	0.20	0.6	L= 3.0 止= 0.2
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.4	0.40	2.5	L= 6.3	0.2	0.20	1.3	L= 6.3
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.5	0.45	2.4	L= 5.4	0.2	0.20	1.1	L= 5.4
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.4	0.45	2.3	L= 5.1	0.1	0.15	0.8	L= 5.1
NO. 2 + 3.100	5.65		0.40	1.2	L= 2.9 止= 0.4		0.10	0.3	L= 2.9 止= 0.1
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
1号集水桝				1.7				1.2	
2号集水桝				1.7				1.1	
合 計	53.34			14.1				7.0	

### 3号受台計算書

測 点	距 離	コンクリート Co1			摘 要	型枠 P			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	平 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62								
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.92	0.92	2.9	L= 3.10 止= 0.92	2.1	2.10	6.5	L= 3.10 止= 2.1
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.97	0.95	6.0	L= 6.27	2.3	2.20	13.8	L= 6.27
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.76	0.87	4.3	L= 4.90	1.7	2.00	9.8	L= 4.90
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45		0.76	0.2	L= 0.20 止= 0.76		1.70	0.3	L= 0.20 止= 1.7
NO. 2 + 3.100	5.65								
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			13.4				30.4	

### 3号受台計算書

測 点	距 離	裏込材 G			摘 要	シールコンクリート S			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	平 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62								
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.1	0.05	0.2	L= 3.10 止= 0.0	0.2	0.20	0.6	L= 3.10 止= 0.2
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.2	0.15	0.9	L= 6.27	0.3	0.25	1.6	L= 6.27
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.0	0.10	0.5	L= 4.90	0.1	0.20	1.0	L= 4.90
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45						0.05	0.0	L= 0.20 止= 0.0
NO. 2 + 3.100	5.65								
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			1.6				3.2	

### 4号受台計算書

測 点	距 離	コンクリート Co1			摘 要	型枠 P			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	平 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62								
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62								
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27								
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45								
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.74	0.74	3.5	L= 4.70 止= 0.74	2.0	2.00	9.4	L= 4.70 止= 2.0
			0.74	1.7	L= 2.30 止= 0.74		2.00	4.6	L= 2.30 止= 2.0
NO. 2 + 3.100	5.65								
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			5.2				14.0	

## 4号受台計算書

測 点	距 離	裏込材 G			摘 要	シールコンクリート S			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	平 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62								
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62								
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27								
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45								
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.1	0.05	0.2	L= 4.70 止= 0.0	0.2	0.10	0.5	L= 4.70 止= 0.0
			0.10	0.2	L= 2.30 止= 0.1		0.20	0.5	L= 2.30 止= 0.2
NO. 2 + 3.100	5.65								
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			0.4				1.0	



## 河床コンクリート計算書

測 点	距 離	河床コンクリート Co2			摘 要				
		断 面	平 均	立 積					
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62								
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.12	0.12	0.4	L= 3.00 止= 0.12				
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.14	0.13	0.8	L= 6.27				
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.00	0.07	0.3	L= 4.90				
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.03	0.02	0.1	L= 5.00				
NO. 2 + 3.100	5.65		0.02	0.0	L= 2.40 止= 0.0				
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			1.6					





## 舗装工計算書

測 点	距 離	表層 W1 左			摘 要	表層 W1 右			摘 要
		断 面	平 均	平 積		断 面	平 均	平 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04	1.50	0.75	3.0	L= 4.00 止= 0.00				
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62	0.40	0.35	0.2	L= 0.60 止= 0.30	2.41	1.21	3.3	L= 2.70 止= 0.00
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.40	0.40	1.8	L= 4.50		2.40	4.8	L= 2.00 止= 2.38
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.40	0.40	2.5	L= 6.27				
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.40	0.40	0.7	L= 2.50 止= 0.40				
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.40	0.40	2.1	L= 5.30				
NO. 2 + 3.100	5.65		0.40	1.2	L= 2.90 止= 0.40				
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			19.5				8.1	
左右合計				27.6					

## 舗装工計算書

測 点	距 離	路盤 W2 左			摘 要	路盤 W2 右			摘 要
		断 面	平 均	平 積		断 面	平 均	平 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04	1.50	0.75	3.0	L= 4.00 止= 0.00				
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62	0.40	0.35	0.2	L= 0.60 止= 0.30	2.41	1.21	3.3	L= 2.70 止= 0.00
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.40	0.40	1.8	L= 4.50		2.40	4.8	L= 2.00 止= 2.38
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.40	0.40	2.5	L= 6.27				
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.40	0.40	0.7	L= 2.50 止= 0.40				
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.40	0.40	2.1	L= 5.30				
NO. 2 + 3.100	5.65		0.40	1.2	L= 2.90 止= 0.40				
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			19.5				8.1	
左右合計				27.6					

## 構造物撤去工計算書

測 点	距 離	無筋コンクリート Co取1			摘 要	鉄筋コンクリート Co取2			摘 要
		断 面	平 均	立 積		断 面	平 均	立 積	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04	0.1	0.05	0.2	L= 4.0 止= 0.0				
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62		0.10	0.3	L= 3.3 止= 0.1	0.4	0.40	0.4	L= 1.1 止= 0.4
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.1	0.10	0.3	L= 3.0 止= 0.1		0.40	0.4	L= 1.0 止= 0.4
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.1	0.10	0.6	L= 6.3				
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.3	0.20	1.0	L= 4.9				
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.2	0.25	1.3	L= 5.0				
NO. 2 + 3.100	5.65		0.20 0.15	0.5 0.1	L= 2.4 止= 0.2 L= 0.4 止= 0.2 ~ 0.1				
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			4.3				0.8	

## 構造物撤去工計算書

測 点	距 離	アスファルト舗装版 As取			摘 要	アスファルト舗装版切断		
		断 面	平 均	平 積				延 長
NO. 0								
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04							
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62	0.4	0.35	0.2	L= 0.6 止= 0.3			0.6
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62	0.8	0.60	2.7	L= 4.5			4.5
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27	0.9	0.85	5.4	L= 6.3			6.3
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45	0.9	0.90	1.6	L= 2.5 止= 0.9			2.5
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45	0.9	0.90	4.8	L= 5.3			5.3
NO. 2 + 3.100	5.65		0.90	2.6	L= 2.9 止= 0.9			2.9
EP NO. 2 + 13.343	10.24							
右 SP.1 NO. 0 + 15.660		2.4	1.20	3.2	L= 2.7 止= 0.0			2.7
			2.40	4.8	L= 2.0 止= 2.4			2.0
合 計	53.34			27.6				28.6

## 構造物撤去工計算書

測 点	距 離	コンクリート切断			摘 要	ガードレール			摘 要
				延長				延長	
NO. 0									
BC.1 NO. 0 + 11.036	11.04								
SP.1 NO. 0 + 15.660	4.62								
EC.1 NO. 1 + 0.283	4.62			3.0					
BC.2 NO. 1 + 6.557	6.27			6.3			3.2		
SP.2 NO. 1 + 12.005	5.45			5.4			4.3 5.0		
EC.2 NO. 1 + 17.453	5.45			5.1					
NO. 2 + 3.100	5.65			2.9					
EP NO. 2 + 13.343	10.24								
合 計	53.34			22.7			12.5		